

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公表番号】特表2005-534053(P2005-534053A)
【公表日】平成17年11月10日(2005.11.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-044
【出願番号】特願2004-522629(P2004-522629)
【国際特許分類】

G 1 0 L 19/00 (2006.01)

【F I】

G 1 0 L 19/00 2 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

信号におけるウォータマークを検出する方法であって、
信号サンプルからなる系列と予め決定されたウォータマークとの間の相関を計算するステップと、該相関が所与の閾値を超えるかを検出するステップとを有し、
該信号サンプルからなる系列を前処理するステップをさらに含み、該前処理ステップは、

該信号サンプルからなる系列をサブ系列に分割するステップと、
該サブ系列の全ての信号サンプルを同じ重みに従属させ、該系列を通して実質的に平坦な分散の信号サンプルを得るため、サブ系列からサブ系列に該重みを変えるステップと、
前処理された信号サンプルからなる系列を得るため、重み付けされたサブ系列を連結するステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

相関の前に複数の信号サンプルからなる系列を蓄積するステップをさらに含み、
該前処理ステップは、蓄積された系列に適用される、
ことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

該信号サンプルからなる系列をサブ系列に分割する該ステップは、オーバーラップするサブ系列に分割するステップを含む、
請求項1記載の方法。

【請求項4】

該オーバーラップは50パーセントである、
請求項3記載の方法。

【請求項5】

オーバーラップするサブ系列に分割する該ステップは、窓関数を該オーバーラップするサブ系列に適用するステップを含む、
請求項3記載の方法。

【請求項6】

該重み付けする該ステップは、該信号サンプルのサブ系列をフーリエ変換するステップ

、フーリエ係数の大きさを正規化するステップ、及び正規化された係数を逆変換するステップを含む、

請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

該重み付けするステップは、サブ系列の全ての信号サンプルを該サブ系列の最も大きい信号サンプルで割るステップを含む、

請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】

信号におけるウォータマークを検出するための装置であって、

信号サンプルからなる系列と予め決定されたウォータマークとの間の相関を計算するための計算手段と、該相関が所与の閾値を超えるかを検出するための閾値手段とを有し、

該信号サンプルからなる系列を前処理するための前処理手段をさらに有し、該前処理手段は、

該信号サンプルからなる系列をサブ系列に分割するための分割手段と、

該サブ系列の全ての信号サンプルを同じ重みに従属させ、該系列を通して実質的に平坦な分散の信号サンプルを得るため、サブ系列からサブ系列に該重みを変えるための重み付け手段と、

前処理された信号サンプルからなる系列を得るため、重み付けされたサブ系列を連結するための連結手段と、

を含むことを特徴とする装置。

【請求項 9】

コンピュータが請求項 1 乃至 7 のいずれか記載の方法を実行するためのコンピュータプログラム。